

農作物の生育状況(8月1日現在)

平成30年8月6日
北海道農政部

(概 況)

7月の気象は、前半は、低気圧や前線からの湿った気流の影響で、雨の日が多く、記録的な大雨となったところもあったが、後半は、高気圧の張り出しの中にあつて晴れた日が多く各地で真夏日や猛暑日を観測した。7月全体としては、気温、日照時間は、平年並。降水量は多くなった。

各作物の生育は、6月中旬から7月前半の天候不順の影響が見られるものの7月後半からの好天により回復の兆しが見られている。また、6月からの断続的な降雨の影響で一番牧草の収穫は平年より12日遅れで終わりを迎え、秋まき小麦の収穫作業は7月下旬の好天により現在最盛期を迎えている。

(生育状況・農作業状況)

作物	生育状況及び農作業状況							摘 要
	区 分		本 年	平年差	評 価	生育期節	遅速日数	
水 稻	草丈	cm	79.4	△7.2	やや短い	出穂	遅 2	分けつ期の低温により茎数は少ないが、出穂は、平年並に迎えた。
	葉数	枚	10.5	△0.2	平年並			
	茎数	本/m ²	533	△85	少ない			
秋まき小麦	稈長	cm	77	△2.0	平年並	成熟	遅 2	ほ場間で登熟にばらつきが見られるものの、収穫作業は、平年並に進んでいる。
	穂数	本/m ²	716	24.0	平年並			
	穂長	cm	9.2	0.1	平年並			
	収穫	%	42	—	—	遅 2		
馬鈴しょ	茎長	cm	69.3	△0.2	平年並	終花	± 0	生育は、平年並に推移している。
	茎数	本/株	3.3	△0.1	平年並			
大 豆	草丈	cm	58.1	△5.5	やや短い	開花	遅 2	6月中旬以降の天候不順により、草丈はやや短く、葉数はやや少ないが開花は平年並に迎えた。
	葉数	枚	8.6	△0.5	やや少ない			
小 豆	草丈	cm	21.9	△11.8	短い	開花	遅 3	6月中旬以降の天候不順により、草丈は短く、葉数は少ない。開花もやや遅れている。
	葉数	枚	7.6	△1.3	少ない			
菜豆(金時)	草丈	cm	36.7	△13.2	短い	開花	遅 3	出芽直後の低温とその後の天候不順により、草丈は短く、開花はやや遅れている。
	葉数	枚	4.2	0.1	平年並			
てん菜	草丈	cm	56.7	△1.4	平年並	—	早 1	生育は、平年並に推移している。
	葉数	枚	25.7	1.2	平年並			
	根周	cm	27.4	0.5	平年並			
たまねぎ	草丈	cm	79.5	2.1	平年並	倒伏	遅 1	生育は、平年並に推移している。
	葉数	枚	8.2	0.1	平年並			
	葉鞘径	mm	21.6	1.8	やや太い			
	球径	cm	6.7	△0.2	平年並			
りんご	体積	cm ³	101.9	△4.4	平年並	—	遅 1	生育は、平年並に推移している。
牧 草	草丈(2番)	cm	44.6	△6.4	やや短い	—	遅 4	一番草の収穫作業の大幅な遅れにより、二番草の生育はやや遅れている。
とうもろこし (サイレージ用)	草丈	cm	196.8	△40.2	やや短い	雄穂抽出	遅 3	6月中旬からの天候不順により草丈はやや短く、葉数もやや少ない。雄穂抽出はやや遅れている。
	葉数	枚	14.1	△0.7	やや少ない			

注)遅速は、±2日までを「平年並」、±3～4日を「やや早い(遅い)」、±5日以上を「早い(遅い)」としています。

次回は、8月15日現在の生育状況を8月21日(火)15時に公表する予定です。

各地の生育・作業の遅速（8月1日現在）

作物	水稲	秋まき小麦		馬鈴しょ	大豆	小豆	菜豆(金時)	てん菜	たまねぎ	りんご	牧草	とうもろこし (サイレージ用)	
	生育遅速 出穂	生育遅速 成熟	農作業遅速 収穫	進捗率(%)	生育遅速 終花～	生育遅速 開花	生育遅速 開花	生育遅速 開花	生育遅速 —	生育遅速 倒伏	生育遅速 —	2番草	生育遅速 ～雄穂抽出
空知	遅2日	遅2日	遅2日	93	—	遅2日	—	—	—	遅1日	±0日	—	—
石狩	遅2日	遅2日	±0日	77	遅1日	遅2日	遅5日	—	±0日	早1日	—	±0日	遅6日
後志	遅1日	遅2日	遅2日	68	遅2日	遅1日	遅2日	—	早1日	—	遅2日	遅4日	—
胆振	遅2日	遅3日	遅1日	48	遅1日	遅2日	遅4日	—	±0日	—	遅1日	遅2日	遅3日
日高	遅4日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅5日	遅5日
渡島	±0日	—	—	—	早3日	—	—	—	—	—	早2日	早2日	遅4日
檜山	±0日	遅6日	遅3日	76	遅3日	早1日	±0日	—	早2日	—	—	早5日	遅6日
上川	遅2日	遅1日	遅1日	82	早4日	遅2日	遅1日	遅2日	遅3日	遅4日	±0日	遅2日	遅3日
留萌	遅2日	遅4日	遅1日	39	—	遅5日	遅1日	—	—	—	±0日	遅3日	—
オホーツク	遅1日	遅2日	遅1日	3	早2日	遅2日	遅3日	遅5日	早1日	±0日	—	±0日	遅3日
十勝	—	遅3日	遅2日	30	遅1日	遅2日	遅3日	遅3日	早1日	—	—	遅2日	遅3日
釧路	—	遅3日	—	—	遅5日	—	—	—	遅1日	—	—	遅7日	遅8日
根室	—	—	—	—	遅5日	—	—	—	±0日	—	—	遅5日	遅6日
宗谷	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅9日	—
全道	遅2日	遅2日	遅2日	42	±0日	遅2日	遅3日	遅3日	早1日	遅1日	遅1日	遅4日	遅3日

「農作物生育状況調査要領」に基づき全道の農業改良普及センターが調査したものを、加重平均により集計したものです。

収穫など、農作業の進捗率が0%の地域の農作業遅速は、原則として「±0日」と表記しています。